

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

里庄町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

岡山県浅口郡里庄町

3 地域再生計画の区域

岡山県浅口郡里庄町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の総人口は、1990年に10,589人となり1万人を超え、その後は人口減少している年もみられるが、人口は現在まで微増傾向で推移しており、住民基本台帳に基づく2021年3月末の人口は、11,149人となりピークを迎えている。国立社会保障・人口問題研究所によると、2030年には10,648人、2045年には9,942人に減少すると推計されている。

出生数と死亡者数を比較した自然動態の推移については、2002年以降、2008年を除いて死亡者数が出生数を上回る自然減の状態が続いており、2019年の死亡者数は94人、出生数は77人で17人の自然減となっている。

転入者数と転出者数を比較した社会動態の推移については、増減を繰り返しているが、2000年から2019年の期間において、466人の社会増となっている。2019年の転入者数は363人、転出者数は323人で40人の社会増となっている。

年齢3区分別人口は、国勢調査によると2000年から2015年にかけて65歳以上の世代の構成比が20.9%から29.8%と、高齢者人口が増加している。また、15歳未満の世代の構成比については、2000年から2015年にかけて15.0%から13.9%と年少人口が減少している。次に、15歳～64歳の世代の構成比については、2000年から2015年にかけて64.1%から56.36%と減少している。

本町では、2001年以降、人口11,000人を維持しているが、現在の人口構成が続くと、世代交代のたびに町の人口は減少していくことになり、地域コミュニテ

ィの担い手不足による共助機能の低下や自主防災力の低下、町税の減収などにより本町の存続が危ぶまれる。

こうした課題に対応するため、若い世代が安心して働き、子育てができる環境を形成し、「子どもの元気な声が響き みんなの笑顔があふれるまち」を目指し、住みたいまち、住み続けたいまちの実現を図る。

本町が自立して存続し続け、次の世代に町を引き継ぐことのできる持続可能な人口構成への転換を図っていく必要があることから、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げる。

- ・基本目標 1 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる
- ・基本目標 2 魅力あるまちをつくり、人口流入を促進する
- ・基本目標 3 地域の経済を振興し、安心して働けるようにする
- ・基本目標 4 地域住民が活躍し、豊かな暮らしを実現するとともに、時代に合った地域社会を育む

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の重点施策
ア	結婚推進イベントやおかやま縁むすびネットにおける成婚数	0組	累計5組	重点施策 1
	保育所の定員数	320名	370名	
	幼稚園預かり保育利用人数	36名	30名	
	学童保育（放課後児童クラブ）利用人数	200名	240名	
	職場の中で男女が平等と思う人の割合	24.6%	35.0%	
イ	下水道普及率	61.4%	70.0%	重点施策 2
	犯罪や交通事故が少なく安全であると思う人の割合	65.5%	75.0%	

	寄島～里庄線 路線バスの 一日あたりの乗車人数	40.9人	50人	
ウ	認定農業者数	12人	15人	重点施策 3
	まこもたけ作付面積	24,500㎡	26,000㎡	
	製造業事業所数	33事業所	38事業所	
	製造品出荷額等	30,471,790 万円	31,000,000 万円	
	観光入込客数	5,923人	10,000人	
	「まこもたけ」年間出荷額	735万円	780万円	
エ	ふれあいいきいきサロン設 置数	36分館	37分館	重点施策 4
	ボランティア参加者数	324人	350人	
	地域支援サポーター登録者 数	64人	100人	
	手話奉仕員登録者数	18人	30人	
	自主防災組織率	56.75%	80.00%	
	消防団員数	264人	268人	
	花いっぱい運動参加分館数(参加割合)	79%	80%	
	地域づくりのリーダー養成 講座等参加者数	20人	30人	
	行政手続を電子化した事業 数	8事業	18事業	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

里庄町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえるようにする事業

イ 魅力あるまちをつくり、人口流入を促進する事業

ウ 地域の経済を振興し、安心して働けるようにする事業

エ 地域住民が活躍し、豊かな暮らしを実現するとともに、時代に合った地域社会を育む事業

② 事業の内容

ア 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえるようにする事業

子ども・子育て支援事業と連携し、男女の出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでを総合的に支援できる体制を構築、また、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革、男女共同参画等の施策を推進し、男女がともに輝き、希望をかなえながら、十分な愛情を持って子育てができるまちづくりを推進する事業。

【具体的な事業】

- ・ 出会いマッチング推進事業
- ・ 妊娠、出産、育児に関する支援事業 等

イ 魅力あるまちをつくり、人口流入を促進する事業

まちの魅力をさらに高めるとともに、町内外へPRするための情報発信を強化し、住宅地の開発や居住環境の改善に努めていくとともに、災害が少ない、交通利便性の良さ、岡山・倉敷都市圏や福山都市圏に近接した立地環境、子育て環境や教育環境の良さ、通信・情報ネットワーク等の生活・社会インフラの充実等、総合的な住みやすさを活用し、魅力あるまちづくりを推進する事業。

【具体的な事業】

- ・ 定住促進PR事業
- ・ 地域における居住魅力向上事業
- ・ 将来の公共交通体制に向けた取組み事業 等

ウ 地域の経済を振興し、安心して働けるようにする事業

地域経済の付加価値や生産性を継続的に向上させていくため、地域イノベーション等を通じた新産業の創出や既存産業の高付加価値化に対応できる有能な人材を確保し、地域経済を支える若者の地元への就職や定着を促進するとともに、元気な高齢者や子育て期の女性等、潜在的な労働力人口の就労を促進する事業。

【具体的な事業】

- ・企業の立地と投資の促進、起業の支援、就労の支援事業
- ・中学生向け町内企業周知事業 等

エ 地域住民が活躍し、豊かな暮らしを実現するとともに、時代に合った地域社会を育む事業

一人ひとりが生きがいを感じながら暮らすことができる地域社会の実現をめざすため、すべての町民が地域の暮らしを自分たちの手で良くしていこうとする、シビックプライドの取組を進め、様々な人々と交流しながらつながりを持って支え合うコミュニティの形成を図る。また、地域をまとめ率先して引っ張っていくリーダーを養成し、「地域経営」の視点を持って活躍できる人材を育成する事業。

【具体的な事業】

- ・防災・減災に向けた取組事業
- ・町民参画、協働の推進事業 等

※ なお、詳細は里庄町未来創造ビジョン（総合戦略）のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

100,000千円（2021年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度3月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を

決定する。検証後速やかに里庄町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで